

深谷サポステ瓦版

第21号

発行日:
2015.02.01
発行者:
深谷若者
サポートステーション

秩父保健所のひきこもり支援講演会に参加しました。

昨年12月13日に秩父保健所のひきこもり支援の講演会に深谷サポステとして参加させていただきました。当日は利用者さん3名とスタッフ1名で参加し、文化祭で行った手話ソングを披露させて頂きました。

講演会に参加されている皆様が手拍子や拍手をしてくださり、とても嬉しく大変感動いたしました。深谷サポステの紹介もしました。利用者さんにとっても、よい経験になったのではないかと思います。

四つ葉のクローバー！

ビジネス実践コース『四つ葉のクローバー』が1月25日SAITAMA心の健康フェスティバルIN深谷に出店しました。深谷市民文化会館で行われた精神科医香山リカ先生の講演の前後一時間ずつ、計二時間、各福祉団体が物品を販売しました。そこに四つ葉のクローバーも出店させて頂きました。

メンバーは昨年から毎週水曜日に集まって準備をしました。プラバンで作ったストラップなどの手作り品の制作やラッピングと紹介用パネルなどを作りました。

たくさんのお客様に来て頂き、商品を買ってくださいました。お客様からは、かわいい、素敵、きれいなお店、頑張ってくださいとお褒めのお言葉を頂戴しました。メンバーも一生懸命に声を出して接客していました。スタッフや利用者さんもかけつけて応援してくれました。四つ葉を沢山の人達に見て頂くことが出来ました。

▽写真は四つ葉のクローバー出店の様子。



次号
2月20日頃
発行予定

職場体験の感想 マルツ食品様

1月21・23・28日の3日間、岡部の漬物工場のマルツ食品株式会社様で2名の利用者さんが職場体験させて頂きましたので、感想を掲載いたします。

●長期間仕事をしておらずブランクがあったので、働きたい気持ちはあっても、不安や恐れがありました。食品会社に興味があり、今回勇気を振り絞って体験することになりました。社員さんが丁寧に教えてくださり、メモを取ったりして頑張りました。社員の方とコミュニケーションも取ることが出来ました。何よりも社会に関わることが出来て良かったです。今後も色々なことにチャレンジしていこう！という前向きな気持ちになりました。
Iさん 女性

●仕事は商品にラベルを貼り箱に詰めガムテープでとめる作業でした。自分は今までバイトなどしたことがなかったのですが、自分にも出来たので良かったです。初日と2日目はわからないことを聞くくらいでしたが、3日目はある程度自分だけでも仕事が出来ようになり、心に余裕ができて、少しでしたが社員の方と会話でき楽しく仕事が出来ました。Oさん 男性

職業人講話 てんとうむし北本 寺崎さん

1月17日(土)午後1時30分から、職業人講話「病氣とどう向き合い「共に回復」が行われました。就労移行支援事業所「てんとうむし北本」のサービスマネジメントである寺崎さんが、「自身のこれまでの体験をもとに講演をしてくださいました。外部の方も含め14名の参加者は真剣に耳を傾け、質問も活発にされていました。」

「将来に対して不安ばかりだったが、お話を聞いて気持ち前向きになった」、「元気を頂けた」等、感想が寄せられました。

